

かめっ子だより No.72

令和7年8月14日
八尾市立亀井小学校
校長 柴山 八寿夫

広島修学旅行の実施に向けて ～広島探訪記その貳～

広島駅に到着したら、広島電鉄（路面電車）に乗り換えます。私たちが訪れた時は、1階に降りて旧ホームからの乗車だったのですが、8月3日からは2階の新ホームに変更（新線「駅前大橋ルート」の開通により）となり、修学旅行当日はここから乗ることになります。新幹線出口からの移動は新ホームの方が近くなっており、乗車もこちらの方がスムーズのように思われます。

広電に揺られ「原爆ドーム前駅」に到着。時間にして15分。降りてびっくり、なんと駅が道路の真ん中にあるではないですか（路面電車なので当たり前なのですが…）。また、ホームの幅も狭い。152名の移動には、細心の注意が必要です。さらに、道路を走っているのがカーブが曲者。90°の道を如何にして曲がるのか。実際に体験するのがいいでしょう。結構、揺れますよ。



「原爆ドーム前駅」で降り、横断歩道を渡ると、宿泊先の『広島宿 相生くあいおい>』が見えてきます。めっちゃ駅近です。この日も、先に旅館へ行き、荷物を預かっていただきました。修学旅行当日も、大きい荷物は旅館で預かっていただき、広島記念公園での活動はリュックサックのみとなります。また、原爆ドームのなんと近いこと。旅館を出て、ほんの少し歩いたらすぐ目の前に現れてきます（旅館の7階大浴場からもはっきりと原爆ドームが見えていました）。

